

1218

右の通り承知し、すみやかにも申張ります。

昭和 年 月 日

申告書の著者の				等級	氏名
入籍番	本籍地	現住所	所属部隊		

備考

本調査は死没者の身の上関係一切を処理するもので、
 あるから慎重に且詳細に記入して下さい。

他又全う聞いたら承知し、争議は其の旨末尾の
 餘白に記入して下さい。

昭和二十一年八月

陸軍省衛生部衛生課長官署名印

陸軍省衛生部衛生課長官署名印

陸軍省衛生部衛生課長官署名印

陸軍省衛生部衛生課長官署名印

陸軍省衛生部衛生課長官署名印

陸軍省衛生部衛生課長官署名印

陸軍省衛生部衛生課長官署名印

陸軍省衛生部衛生課長官署名印

陸軍省衛生部衛生課長官署名印

陸軍省衛生部衛生課長官署名印

陸軍省衛生部衛生課長官署名印

陸軍省衛生部衛生課長官署名印

陸軍省衛生部衛生課長官署名印

陸軍省衛生部衛生課長官署名印

陸軍省衛生部衛生課長官署名印

陸軍省衛生部衛生課長官署名印

陸軍省衛生部衛生課長官署名印

現況不明者請速調査
 昭和二十一年八月二十六日

中	告	告	告	告	告	告	告	告	告	告
現住所	大尉	大尉	大尉	大尉	大尉	大尉	大尉	大尉	大尉	大尉
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]

18140

一、級、状、況

申告者 本人

二、氏名

三、職名

四、所屬部局

五、級、氏、名

六、位、所

七、職、名

八、職、名

九、職、名

十、職、名

十一、職、名

十二、職、名

十三、職、名

十四、職、名

十五、職、名

百三十三

474-10

德縣

年用

五
三
四

理經解

人
年
月

卷之四

年

年外
月
日

華新日報

五穀
雜
同
書

知照

三

508

卷之五

夏末結二里膏在小高上後水墜兩數里。

10/10

種

吳
程

德

集
卷

人壽保險

1984

卷之四

11

1992

到

1

不為人愛者

卷之四

五、

十三年九月

[illegible]

卷之四

11

10

100

106

卷之六

10

11

四一五

卷之八

卷之四

1518
23
年
4
月
11
日

一
二
三
四
五
六
七
八
九
十

二
三
四
五
六
七
八
九
十
十一
十二
十三
十四
十五
十六
十七
十八
十九
二十
二十一
二十二
二十三
二十四
二十五
二十六
二十七
二十八
二十九
三十
三十一
三十二
三十三
三十四
三十五
三十六
三十七
三十八
三十九
四十
四十一
四十二
四十三
四十四
四十五
四十六
四十七
四十八
四十九
五十
五十一
五十二
五十三
五十四
五十五
五十六
五十七
五十八
五十九
六十
六十一
六十二
六十三
六十四
六十五
六十六
六十七
六十八
六十九
七十
七十一
七十二
七十三
七十四
七十五
七十六
七十七
七十八
七十九
八十
八十一
八十二
八十三
八十四
八十五
八十六
八十七
八十八
八十九
九十
九十一
九十二
九十三
九十四
九十五
九十六
九十七
九十八
九十九
一百

十
報

五

卷之四

一、古語云：「一失足成千古恨，一不慎成萬世悲。」此言人之過失，不可不慎也。故君子必先慎乎德，又慎乎言，又慎乎行。此三者，慎之又慎，則德足以懷遠，言足以信人，行足以表世。此三者，人之大節也。不可不慎也。

[illegible]

姓名

氏名

職名

階級

備考

備考

備考

備考

備考

備考

備考

備考

備考

備考

備考

備考

備考

備考

備考

備考

備考

備考

備考

備考

備考

備考

備考

備考

備考

備考

備考

備考

備考

備考

備考

備考

備考

備考

備考

備考

備考

備考

備考

備考

備考

備考

備考

備考

備考

備考

備考

備考

備考

備考

備考

備考

備考

備考

備考

備考

昭和二十三年九月十九日

申請者	入籍番號	等級	上飛會	氏名
現住所				
所屬部隊				

備考

一 本欄書は死没者の身の上関係一切を處理するものであるから慎重に且詳細に記入して下さい。

二 他々から聞いたり衆知した事項は其の旨末尾の

餘白に記入して下さい。

此の内地出發月日及外地到着月日は明確に記憶致して下さいが五日より十日迄の間と想います。
 死七日前も其の事記憶に残りません。
 死七日後迄は私達より後にお發し下さい。此等現場は其の儘で一紙にお發し、
 一紙は戦死者通知に添付して下さい。
 内地に在る方は十五日まで同一部隊で十日以上お過ごし、一紙は戦死者通知に添付して下さい。
 同一所に居る方は、一紙は戦死者通知に添付して下さい。
 死七日前は戦死者通知に添付して下さい。

此碑在山西襄陽府之南門外。碑文係魏晉書所載。碑文係魏晉書所載。碑文係魏晉書所載。

元海軍軍人現況不明者調書

大分県		整理番號		4-26		子	
所轄(詳今年月日)		留守担当者		氏名		生年月日	
昭和		氏名		氏名		入籍番號	
年		氏名		氏名		本籍地	
月		氏名		氏名		住	
日		氏名		氏名		所	
内地歸還年月日		氏名		氏名		現	
昭和		氏名		氏名		住	
年		氏名		氏名		所	
月		氏名		氏名		現	
日		氏名		氏名		住	
所屬部隊に關するもの		氏名		氏名		所	
一、編成の時期及び場所(縣 年 月 日)		氏名		氏名		現	
二、内地出撃の時期及び場所(縣 年 月 日)		氏名		氏名		住	
三、進出要領		氏名		氏名		所	
四、現地到達時期及び場所(縣 年 月 日)		氏名		氏名		現	
一、佐世保人事		氏名		氏名		住	
二、世話課(科)		氏名		氏名		所	
三、家族(身寄)		氏名		氏名		現	
承知事項		氏名		氏名		住	
一、(1)遺骨有無(2)遺留品有無		氏名		氏名		所	
二、(1)遺骨有無(2)遺留品有無		氏名		氏名		現	
三、(1)遺骨有無(2)遺留品有無		氏名		氏名		住	
四、(1)遺骨有無(2)遺留品有無		氏名		氏名		所	
五、(1)遺骨有無(2)遺留品有無		氏名		氏名		現	
六、(1)遺骨有無(2)遺留品有無		氏名		氏名		住	
七、(1)遺骨有無(2)遺留品有無		氏名		氏名		所	
八、(1)遺骨有無(2)遺留品有無		氏名		氏名		現	
九、(1)遺骨有無(2)遺留品有無		氏名		氏名		住	
十、(1)遺骨有無(2)遺留品有無		氏名		氏名		所	
十一、(1)遺骨有無(2)遺留品有無		氏名		氏名		現	
十二、(1)遺骨有無(2)遺留品有無		氏名		氏名		住	
十三、(1)遺骨有無(2)遺留品有無		氏名		氏名		所	
十四、(1)遺骨有無(2)遺留品有無		氏名		氏名		現	
十五、(1)遺骨有無(2)遺留品有無		氏名		氏名		住	
十六、(1)遺骨有無(2)遺留品有無		氏名		氏名		所	
十七、(1)遺骨有無(2)遺留品有無		氏名		氏名		現	
十八、(1)遺骨有無(2)遺留品有無		氏名		氏名		住	
十九、(1)遺骨有無(2)遺留品有無		氏名		氏名		所	
二十、(1)遺骨有無(2)遺留品有無		氏名		氏名		現	
二十一、(1)遺骨有無(2)遺留品有無		氏名		氏名		住	
二十二、(1)遺骨有無(2)遺留品有無		氏名		氏名		所	
二十三、(1)遺骨有無(2)遺留品有無		氏名		氏名		現	
二十四、(1)遺骨有無(2)遺留品有無		氏名		氏名		住	
二十五、(1)遺骨有無(2)遺留品有無		氏名		氏名		所	
二十六、(1)遺骨有無(2)遺留品有無		氏名		氏名		現	
二十七、(1)遺骨有無(2)遺留品有無		氏名		氏名		住	
二十八、(1)遺骨有無(2)遺留品有無		氏名		氏名		所	
二十九、(1)遺骨有無(2)遺留品有無		氏名		氏名		現	
三十、(1)遺骨有無(2)遺留品有無		氏名		氏名		住	
三十一、(1)遺骨有無(2)遺留品有無		氏名		氏名		所	
三十二、(1)遺骨有無(2)遺留品有無		氏名		氏名		現	
三十三、(1)遺骨有無(2)遺留品有無		氏名		氏名		住	
三十四、(1)遺骨有無(2)遺留品有無		氏名		氏名		所	
三十五、(1)遺骨有無(2)遺留品有無		氏名		氏名		現	
三十六、(1)遺骨有無(2)遺留品有無		氏名		氏名		住	
三十七、(1)遺骨有無(2)遺留品有無		氏名		氏名		所	
三十八、(1)遺骨有無(2)遺留品有無		氏名		氏名		現	
三十九、(1)遺骨有無(2)遺留品有無		氏名		氏名		住	
四十、(1)遺骨有無(2)遺留品有無		氏名		氏名		所	
四十一、(1)遺骨有無(2)遺留品有無		氏名		氏名		現	
四十二、(1)遺骨有無(2)遺留品有無		氏名		氏名		住	
四十三、(1)遺骨有無(2)遺留品有無		氏名		氏名		所	
四十四、(1)遺骨有無(2)遺留品有無		氏名		氏名		現	
四十五、(1)遺骨有無(2)遺留品有無		氏名		氏名		住	
四十六、(1)遺骨有無(2)遺留品有無		氏名		氏名		所	
四十七、(1)遺骨有無(2)遺留品有無		氏名		氏名		現	
四十八、(1)遺骨有無(2)遺留品有無		氏名		氏名		住	
四十九、(1)遺骨有無(2)遺留品有無		氏名		氏名		所	
五十、(1)遺骨有無(2)遺留品有無		氏名		氏名		現	
五十一、(1)遺骨有無(2)遺留品有無		氏名		氏名		住	
五十二、(1)遺骨有無(2)遺留品有無		氏名		氏名		所	
五十三、(1)遺骨有無(2)遺留品有無		氏名		氏名		現	
五十四、(1)遺骨有無(2)遺留品有無		氏名		氏名		住	
五十五、(1)遺骨有無(2)遺留品有無		氏名		氏名		所	
五十六、(1)遺骨有無(2)遺留品有無		氏名		氏名		現	
五十七、(1)遺骨有無(2)遺留品有無		氏名		氏名		住	
五十八、(1)遺骨有無(2)遺留品有無		氏名		氏名		所	
五十九、(1)遺骨有無(2)遺留品有無		氏名		氏名		現	
六十、(1)遺骨有無(2)遺留品有無		氏名		氏名		住	
六十一、(1)遺骨有無(2)遺留品有無		氏名		氏名		所	
六十二、(1)遺骨有無(2)遺留品有無		氏名		氏名		現	
六十三、(1)遺骨有無(2)遺留品有無		氏名		氏名		住	
六十四、(1)遺骨有無(2)遺留品有無		氏名		氏名		所	
六十五、(1)遺骨有無(2)遺留品有無		氏名		氏名		現	
六十六、(1)遺骨有無(2)遺留品有無		氏名		氏名		住	
六十七、(1)遺骨有無(2)遺留品有無		氏名		氏名		所	
六十八、(1)遺骨有無(2)遺留品有無		氏名		氏名		現	
六十九、(1)遺骨有無(2)遺留品有無		氏名		氏名		住	
七十、(1)遺骨有無(2)遺留品有無		氏名		氏名		所	
七十一、(1)遺骨有無(2)遺留品有無		氏名		氏名		現	
七十二、(1)遺骨有無(2)遺留品有無		氏名		氏名		住	
七十三、(1)遺骨有無(2)遺留品有無		氏名		氏名		所	
七十四、(1)遺骨有無(2)遺留品有無		氏名		氏名		現	
七十五、(1)遺骨有無(2)遺留品有無		氏名		氏名		住	
七十六、(1)遺骨有無(2)遺留品有無		氏名		氏名		所	
七十七、(1)遺骨有無(2)遺留品有無		氏名		氏名		現	
七十八、(1)遺骨有無(2)遺留品有無		氏名		氏名		住	
七十九、(1)遺骨有無(2)遺留品有無		氏名		氏名		所	
八十、(1)遺骨有無(2)遺留品有無		氏名		氏名		現	
八十一、(1)遺骨有無(2)遺留品有無		氏名		氏名		住	
八十二、(1)遺骨有無(2)遺留品有無		氏名		氏名		所	
八十三、(1)遺骨有無(2)遺留品有無		氏名		氏名		現	
八十四、(1)遺骨有無(2)遺留品有無		氏名		氏名		住	
八十五、(1)遺骨有無(2)遺留品有無		氏名		氏名		所	
八十六、(1)遺骨有無(2)遺留品有無		氏名		氏名		現	
八十七、(1)遺骨有無(2)遺留品有無		氏名		氏名		住	
八十八、(1)遺骨有無(2)遺留品有無		氏名		氏名		所	
八十九、(1)遺骨有無(2)遺留品有無		氏名		氏名		現	
九十、(1)遺骨有無(2)遺留品有無		氏名		氏名		住	
九十一、(1)遺骨有無(2)遺留品有無		氏名		氏名		所	
九十二、(1)遺骨有無(2)遺留品有無		氏名		氏名		現	
九十三、(1)遺骨有無(2)遺留品有無		氏名		氏名		住	
九十四、(1)遺骨有無(2)遺留品有無		氏名		氏名		所	
九十五、(1)遺骨有無(2)遺留品有無		氏名		氏名		現	
九十六、(1)遺骨有無(2)遺留品有無		氏名		氏名		住	
九十七、(1)遺骨有無(2)遺留品有無		氏名		氏名		所	
九十八、(1)遺骨有無(2)遺留品有無		氏名		氏名		現	
九十九、(1)遺骨有無(2)遺留品有無		氏名		氏名		住	
一百、(1)遺骨有無(2)遺留品有無		氏名		氏名		所	

117

68053

110

申告者	項部明判を以て不	一級身分	機所 員 局管	本 部
所屬部隊 九三六空(佛印)	二級即審に上る 新編判明南院	知一 機 機 機	吳	機
機 機	九三六空と九三六空日同一部隊 有事別紙通	此名 機 機 機	九三六空	機
機	機	機	機	機

341

別紙

一九一一年三月三日、佐伯、或駁逐艦、檣に便乗して一九一
一年三月五日、甲ヤビテに入港した。自分等は甲ヤビテ、或先
發して一九一一年三月三日、カハラニ港に入港した。
本人は後發隊として「甲ヤビテ」或油船に便乗して高雄
聖由でカハラニ港に来る予定だったが途中「サントエルナード」
に碇泊中「甲ヤビテ」やられて生存者のみ「サントエルナード」に上陸し
て陸軍の需品部があつて服をもらつて陸軍の航空隊
に合同し台湾より迎へる「V」機に高等科の章持
のみ台湾で聖で佛印に来る。本人は来なかつた。

